

ECHONET Lite

ECHONET Liteミドルウェア

ECHONET Liteは、HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)の標準プロトコルとして経済産業省の推奨規格となり、エネルギー機器のみならず、家電、住宅機器、電気自動車など多くの機器やデバイスを繋ぐ通信インターフェースとなっております。

当社のミドルウェアパッケージを導入いただくことで、センサーなどリソースが限定されたデバイスや、重点8機器を含め相互接続性が高い商品を速やかに市場へ投入することができます。

特長

- 最新のECHONET Lite Ver.1.11」に準拠
- ECHONET機器オブジェクト詳細規定 Release Fに対応
- 用途に応じた機器オブジェクト選択が可能(最大175個)
- 軽量でリソースが限定されるデバイスに最適
- OSやレイヤ4以下のネットワーク非依存

提供物

- ECHONET Liteミドルウェア(ライブラリ)
- サンプルアプリケーション
- サンプル通信インターフェースコード
- ユーザーズマニュアル
- オプション
 - ・ ECHONET Liteミドルウェア(ソースコード)
 - ・ 重点8機器(*1)上位アプリケーション(2015年2月対応予定)
 - ・ ECHONET Liteテストツール

(*1)重点8機器は、スマートメーターBルート、太陽光発電、蓄電池、燃料電池、EV/PHV、エアコン、照明機器、給湯器となります

付帯サービス

- ECHONET Liteライブラリ開発・移植
- アプリケーション開発、通信インターフェース開発
- OSやCPUに応じたカスタマイズなど組み込み支援サポート

ECHONET Lite 構成

- 部分が、ECHONET Lite対象となります。
- 部分は、別途開発が必要となります。

アプリケーションソフトウェア (L7)

ECHONET Liteミドルウェア (L5,6)

機器
オブジェクト

プロファイル
オブジェクト

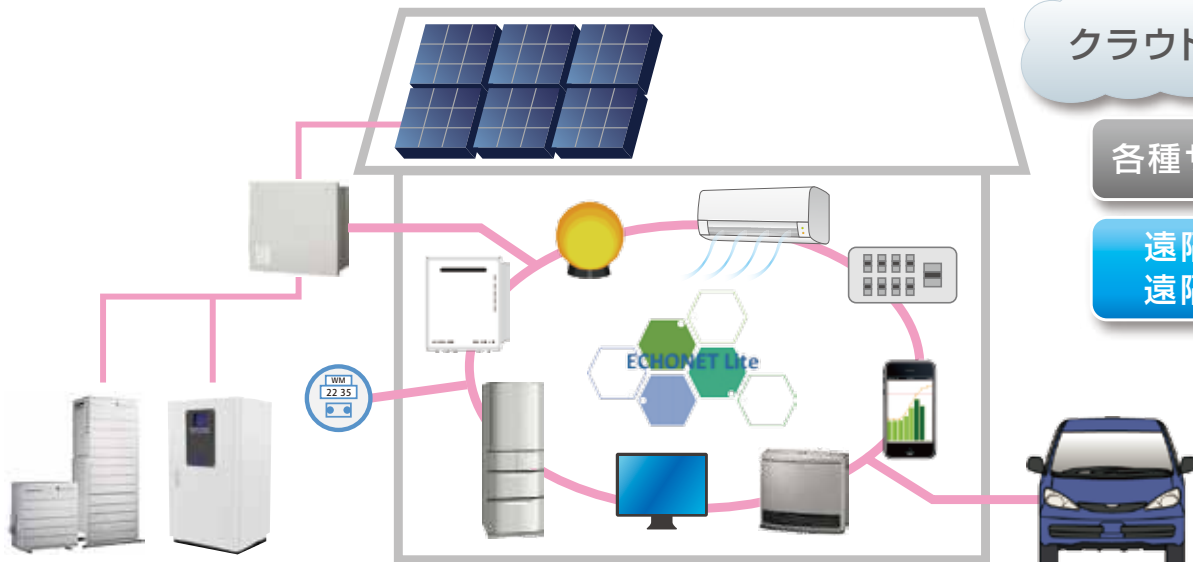
ECHONET Lite通信処理部

下位通信層 (L1~L4)

クラウドサービス

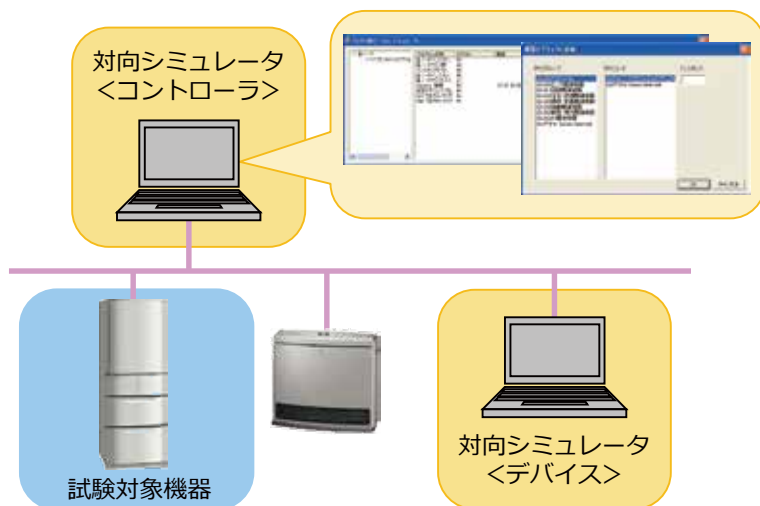
各種サービス

遠隔制御
遠隔監視



ECHONET Liteテストツール

ECHONET Liteテストツールは、ECHONET Lite対応機器の規格対応試験を行うためのソフトウェアです。試験対象機器を機能動作させることで、ECHONET Lite規格に適合しているかどうかを効率的に検証することができます。



主な特長

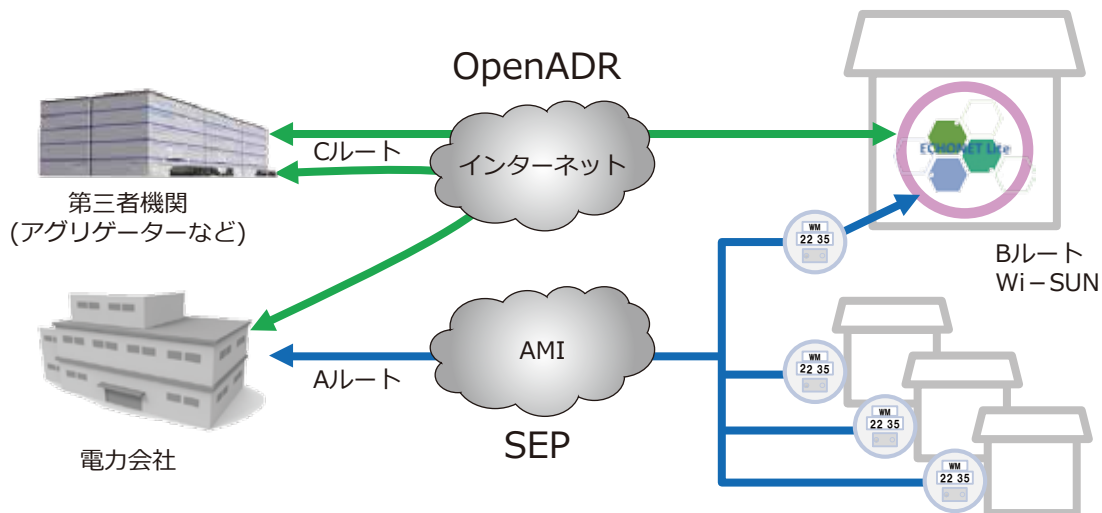
- ネットワーク内にある機器のリスト表示
- シナリオによる自動試験
- GUIによるシナリオ作成とモニタ
- レイヤ4以下のネットワーク非依存
- コントローラ/デバイス側の双方に対応

動作環境

- Windows 7/8

遠隔監視/制御

スマートハウス、センサーネットワークにおける宅内のローカル制御のみでなく、遠隔監視/制御が必要となる各種通信システム制御(Wi-SUN、OpenADR、SEPなど)の実装もご支援させていただきます。



Wi-SUN (Wireless Smart Utility Network)

Wi-SUNアライアンスが提唱するIEEE802.15.4g規格をベースに策定された無線通信規格で、スマートメータのBルートで採用

OpenADR (Open Automated Demand Response)

OpenADRアライアンスの提唱する電力会社と需要家の間でDR情報を伝送するための規格

SEP (Smart Energy Profile)

HEMSの米国推奨規格。SEP2.0についてはWi-Fi Alliance, ZigBee Alliance, HomePlug Alliance, HomeGrid Allianceが合同で規格を策定

製品の仕様は予告なく変更する場合があります。
ECHONET Liteはコハダ株式会社の製品です。



GRAPE
SYSTEMS

株式会社 グレープシステム® 営業部

〒220-6119 横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 19F

TEL.045-222-3761 FAX.045-222-3760

E-mail : sales@info.grape.co.jp
www.grape.co.jp

